

ハンガーゼロ (日本国際飢餓対策機構) は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体 (NGO) です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合 (Food for the Hungry International Federation) の一員として、18カ国60のパートナー団体と協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。



夏に上原親善大使を 招いて支援コンサート

Ainote International (愛の手インターナショナル) は、カリフォルニア州登録のNPO団体で、在米50年になる藤川武彦さんご夫妻が中心となり、ハンガーゼロへの支援を続けて下さっています。

具体的には、①世界の飢餓・貧困解決のため米国で募金を募る。②毎月400通を越す「ハンガーゼロニュース」を米国内の日本人・日系人支援者に発送する。③日本から親善大使を迎えチャ



リティコンサートを開催するなどです。2023年夏にも上原令子親善大使④による支援コンサートが、サンフランシスコを中心に各地で予定されています。

愛の手インターナショナルを通して、支援の輪が全米各地に広がることを期待しています。

理事会を開催

一般財団法人 日本国際飢餓対策機構の「定例 理事会」を3月3日(金)に大阪で開催しました(オンライン出席者も含む)。今年度上半期(昨年7月～今年1月)事業報告、下半期の事業計画などが審議されました。



「パンのかんづめ」 リニューアル記念セット ～賞味期限が5年に～

卵不使用で「まもり高める乳酸菌 L-137」を配合した健康感にも気遣った「パンのかんづめ」です。新価格は1缶500円(税別)ですが、リニューアル記念セットをご用意しました。新商品をぜひご賞味ください。

1セット送料込みで2,000円。

2セットは送料込みで3,600円。3セットは送料込みで5,000円。(いずれも沖縄・北海道は500円加算)

また、チョコレートも一緒にご注文の場合、4個まで390円×個数で追加送料なしでお届けします。

お支払い：後払いで以下①②

①銀行振り込み ②郵便振替

※送金は必ずキングダムビジネスまでお願いいたします。ハンガーゼロでは一切お受けできません。

お申し込み：

(株)キングダムビジネス
スマートフォンは右のQRコードから

電話注文：06-6755-4877



あなたの祝福を分かち合いませんか
Giving Back
わたしから始める…愛の恩返し
遺贈寄付
顧問弁護士が無償でご相談等お手伝いします
Hunger Zero
東京事務所・近藤 TEL.03-3518-0781
詳しくはお電話でご説明しますのでご連絡をお待ちしています

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

ふり氏名	がな	
(TEL)		
住所	〒	
申込日	年 月 日	NL393号
✓	下記から希望されるものをお申し込みください	
☐	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円 □ (1円 1,000円) ②一時募金として 円協力します。	
☐	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円 □ (1円 500円)	
☐	チャイルドサポーター(子ども1人毎月4,000円)の説明書(申込書)を送ってください。	
☐	郵便自動引落し申込書を送って下さい。	
☐	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。	

上の申込書をコピーして必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて大阪事務所までお送りください。届きましたら確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

Hunger Zero サポーター 現在…52933口

■発行者 清家弘久

■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構



Webサイトアドレス <http://www.hungerzero.jp>
eメールアドレス general@jifh.org
フェイスブック facebook でハンガーゼロで検索

■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



「つながる募金」(旧がざして募金)に変わりました。ソフトバンクスマホの方は、Tポイントで募金ができます。

●Tポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,594,825ポイント(円)のご協力(24,596件)がありました。Tポイント募金で検索。
●「つながる募金」はスマートフォンからご利用できます。募金は、ソフトバンクモバイル(株)経由となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

大 阪 〒581-0032 八尾市弓削町3-74-1
(広島) TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155
東 京 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室
(東北) TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782
愛 知 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6F
TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
沖 縄 〒900-0033 那覇市久米2-25-8 メゾン久米202号
TEL (098)943-9215 FAX (098)943-9216
U S A Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa
8010 Phaeton Dr. Oakland, CA94605
TEL (510)568-4939 FAX (510)293-0940



Hunger Zero



JIFH



チャイルドサポーター

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News

2023. No.393 4
ハンガーゼロ・ニュース



1分間に17人(内12人が子ども)
1日に2万5,000人が
1年間では約1,000万人が
飢えのために生命を失っています

もう一つの活動地サマnderのシリア難民の子

続報!トルコ地震緊急支援 P.2



被災地アンタキヤで物資を配布する近藤スタッフ

Contents

続報!トルコ地震緊急支援	P.2
ウクライナ難民緊急支援	P.3
チャイルドサポーター 「芦屋国際児童画展」	P.4-7
「大阪マラソン2023」終了しました	P.7
活動報告/医薬品・食料援助	P.7



3月22日、ハンガーゼロから派遣された近藤、申、スティーブンの3名はトルコ南部のシリア国境に近い、ハタイ県アンタキアに到着しました。トルコ・シリア大地震（死者・不明者 54,000人以上）は、2月6日の地震発災から1ヵ月半が経過、被災地では今も多くの方が、余震を恐れテントでの不便な生活を余儀なくされています。（報告：緊急援助班・近藤）



アンタキアの建物被害

この日は、アンタキア南部ハルビアにある 200以上のテントがひしめき、1,500名以上の被災者が暮らす巨大なテント村を訪問しました。ここでは2月以来、ハンガーゼロのパートナーである韓国国際飢餓対策機構（KFHI）が、支援テントを開設し、物資の配布を行なっています。テント村は、小高い山の森に囲まれた公園のような場所にあり、政府により管理されています。食べ物や日用品は、十分に支援が行き届いているようでした。しかし避難者に聞くと、トイレの数が限られており、シャワーも数台のみで、衛生面では苦勞しているとのことでした。驚いたことは、テント以外の建物はないのですが、子どもたちが学校の学びを続けられるようにと、学年ごとに一つずつ大きなテントが建てられ、その中で授業が行われていたことでした。また夜には屋外に設けられた大きなスクリーンで、子ども向けの番組や、大人にはコメディ番組を放送していました。KFHI スタッフに聞くと、今は地震によるトラウマへのメンタルケアが、大人も子どもも大切な時期とのことで、そうした専門家もここには派遣されているとのことでした。



KFHIのテントで活動状況を確認



テント村の臨時教室で学ぶ子どもたち



て取れる、建物が崩壊したままの街が広がっています。テント村を案内頂いた後は、テント村に来ることができない高齢者や山間部に住む人々に、食糧や日用品を持って訪問しました。（写真⑤）袋に、食料（穀物など）、塩、洗剤、石鹼、シャンプー、生理用品を詰め合わせ、100袋を用意し、山道を車で移動しながら、白や青の避難テントを見つけるごとに1家族に1袋を手渡しして回りました。KFHIでは毎週2回、こうした物資支援を近隣で続けています。

支援が遅れているサマnder地区でも活動

なおハンガーゼロはこの地域とは別のシリア国境にさらに近いサマnderでも現地の支援グループと協力します。今回はいま特に必要とされる家族用テント（写真⑥）100張りを提供しました。引き続き応援をよろしくお願いいたします。



高齢者や山間部の被災者向けに物資配達も

テント村は余震が来ても安全な場所にありますが、一步通りの向こうに出ると、そこには恐ろしい地震被害の様子が見

【トルコ地震緊急募金】

募金は…①郵便振替 ②ホームページからのクレジットカード決済利用の2種類

①郵便振替 00170-9-68590

一般財団法人日本国際飢餓対策機構「トルコ地震」と明記

②ホームページ 募金画面からクレジットカード、コンビニ決済がご利用できます。



聖書の学び会 イエス・キリスト エクレシア

よろこび研究会

真理はあなたを自由にします。ヨハネ福音書8章32節
— この御言葉を中心として「よろこび」を学んでいます —

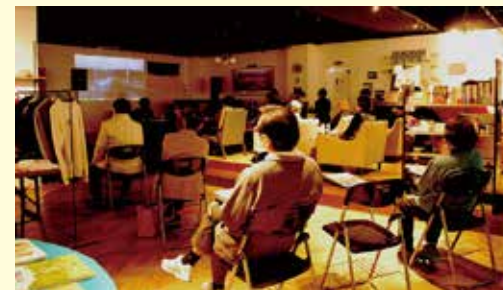


真理のことばで“よろこび”をお届けしています。
① 聖書のみことばをわかりやすく
② 日常生活に適用できるように
③ より実践的に

毎月新たな聖書箇所を読み、お一人お一人の状況に照らしてメッセージをしています。初めての方でも大丈夫です。共に学び、よろこびを探索しましょう。
メッセージ：奥田英男 【参加自由・無料・席上献金有り】

✉ Info@yorokobi-lab.com
042(553)0511 (朝オクダコーポレーション内)





【沖縄】ウクライナ被災者支援

チャリティシアター&漫才ライブ開催

ロシアによるウクライナ軍事侵攻から1年。現在もなお避難民・難民が増加し、先が見えない状況の中にあります。1日でも早い終戦と、苦しみの中にいる人々が希望を持って今日を生き抜くことを願い、沖縄県にて2つのチャリティイベントを開催させていただきました。

2月25日(土)、ライフセンタービブロス堂内カフェにて「ひまわり」(ソフィア・ローレン主演)の上映。映画に先立って、田村スタッフがある映像を紹介しました。その中では、ロシアがウクライナに侵攻した日、1人の女性がロシア兵に向かって「…何しに來たの!」「あんたが死んだ時、そこからひまわりが生えるように、この種をポケットに入れてよ」と詰め寄っています。



ウクライナの国花でもあるひまわり。映画の中の広大なひまわり畑の下には、戦争で犠牲になった沢山の人が埋められているということです。

翌26日(日)、那覇バプテスト教会にて、新進気鋭の若手漫才師「アイム」による単独漫才ライブ。漫才、コント、予め収録した映像でウクライナのクイズを織り交ぜるなど工夫された内容で、来会者を大爆笑で包んでいました。

アイムさんのコメント…「ハンガーゼロとのタイアップということで、不安と期待が入り混じった気持ちでした。戦争には笑えない現実があると思います。笑いの中には必ずしも喜びがあるとは限りませんが、喜びの中には必ず笑いが、笑顔が生まれます。来てくださった方々が少しでもウクライナについて考える機会になればと思って構成しました。ウクライナで苦しんでいる方々に喜びが与えられ、本当の意味で笑えるようにお祈りします」。

(報告：ハンガーゼロ沖縄事務所)

ハンガーゼロのホームページではさらに詳しい報告を掲載中！



ウクライナ難民緊急支援

人々に寄り添い活動が続けている王さん

活動が続けている王さん（ハンガーゼロ緊急支援メンバー＝写真上④）は2月23日にウクライナ西部リヴィウ州の子ども専門病院を訪問、支援物資を届けました。内容はハンガーゼロの協力企業から提供された包帯、絆創膏、消毒液（以上中京医薬品）、医療用電卓（カシオ計算機）。ハンガーゼロが送付した「つかい捨てカイロ」などです。

王さんはその後、同市内のリハビリセンターを訪問、戦争で被災し怪我をして治療中の方々を見舞って励ましたり、院内の炊事場での作業を手伝いました。また24日には、同市内に避難する家族の引越しを手伝いました。

王さんは隣国チェコの支援グループとも協力したりしながら、こうした病院施設や孤児院などへの物資や食料品を

届けたり、自身の元に連絡が入ってくる困窮家庭のために物資を郵送したりして様々な形で人々の必要に応えています。

王さんからは「ロシアのインフラ攻撃で電気が十分使えないのでジェネレーター（小型発電機）が今とくに必要です」との報告もきています。このためハンガーゼロはこれを実現するための計画を進めています。ウクライナの人々のためにこれからも緊急募金にご協力くださいますようお願いいたします。



【ウクライナ緊急支援募金】

募金は…①郵便振替 ②ホームページからのクレジットカード決済利用の2種類

①郵便振替 00170-9-68590 一般財団

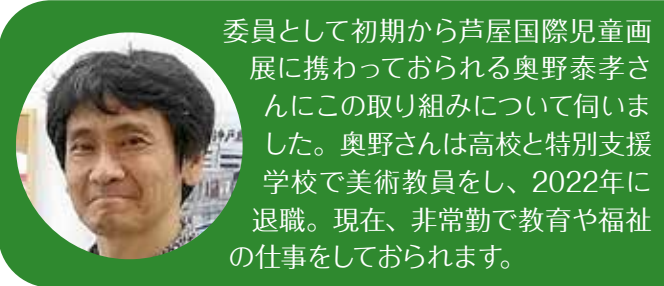
法人日本国際飢餓対策機構「ウクライナ緊急支援」と明記

②ホームページ 募金画面からクレジットカード、コンビニ決済がご利用できます。





2022年10月2日～16日に芦屋市にある4つの会場で、第48回芦屋国際児童画展が開催されました。展示会は世界食料デー芦屋大会の一環として1990年から開催されてきました。ハンガーゼロのチャイルドサポーター支援国であるウガンダ、ルワンダ、ボリビア、フィリピン、カンボジア、バングラデシュ6ヵ国から寄せられた子どもの絵画96作品は、美術教育関係者、美術に関心が深い者、ハンガーゼロスタッフから成るメンバーによって事前に審査会が行われ、それぞれで一番心を動かされた絵に国際大賞銀賞、そして次に良かった絵2点を国際大賞、また全体で最もよかった絵1点を国際大賞金賞に選びました。受賞者たちにはハンガーゼロ愛知事務所が参加しているイオン黄色いレシートキャンペーンより寄贈された色鉛筆が贈られました。



委員として初期から芦屋国際児童画展に携わっておられる奥野泰孝さんにこの取り組みについて伺いました。奥野さんは高校と特別支援学校で美術教員をし、2022年に退職。現在、非常勤で教育や福祉の仕事をしてられます。

Q 芦屋国際児童画展が始まった経緯

1989年、芦屋福音教会のバザーなどの行事に合わせて芦屋児童会画展が開催され、翌年世界食料デー芦屋大会の一環として、芦屋市の後援のもとで「第1回芦屋国際児童画展」を開催しました。ハンガーゼロの活動国の子どもの絵を絵画展に含めることが、日本の人々の開発途上国へ



インドで開催した絵画のワークショップ（2007年）

の関心や理解に役立つのではないかと、ハンガーゼロに各国から送られてくる児童画を展示するようになりました。

Q 支援国の子どもたちの絵画の着目点は

子どもの「今」を見る素直で鋭い観察眼と無限の夢を見る想像力が結び合った時、社会が変わる力になります。キング牧師が「私には夢がある」と言って、人種差別のなくなる日のイメージを具体的に語りました。キング牧師には現実をしっかり見る目と子どものように夢を見る能力があったのだと思います。私たちは子どもたちの絵に現れている「今」と「未来」に着目しています。

Q 2022年の絵のテーマは「LIFE ～くらし・生活～」特に印象に残ったことは

自分の家族や友だちとの生活をとても大事にしているのが分かる絵が多かったです。伝えたいという意欲が先にあり、全体に見せる技術が上達しています。細部まで克明に描くことで対象への愛情が伝わる絵がありました。また、フィリピン、バングラデシュなどアジアの国の10代後半の子どもたちから、遠近法を活かした凝った構図の絵が何枚か送られてきました。以前は透視図法とは正反対の空間の厚みは出さない絵が多



国際大賞 銀賞
フィリピン/ヨハン・ガボイさん（18）
（釣りを題材に父との関係を描く）

Q 芦屋国際児童画展を開催してよかった点は

1995年の阪神大震災の後、過去に絵を送ってくれた子どもから励ましの手紙を受け取ったことや画材製造会社から心よく絵の具などを提供していただいたことです。また



カンボジアでの授賞式（保護者も同席）

貧しい地域の子どもたちが生き生きと絵を描き、日本と交流しているのを見て、地域の人たちが子どもの絵の展覧会を開いたと聞いたことです。

Q 今後に期待することは

共感して運営に参加してくれる仲間が増えること、絵を通してその絵を描いてくれた子どもと日本で関心を持っている人との双方向の交流ができることです。また飢餓対策や海外援助に加わる人が増えること、そして生活画の意義が美術教育界に広まることです。

Q 国内で視覚教材としてこの児童画を貸し出しています。どのように絵を見ればよりおもしろさがわかるでしょう

絵を描いて送ってくる子どもたちは、「絵で何かを伝えよう」としているわけではなく、「自分がこの絵を描いている時の気持ちに共感してくれる人がある」と確信して楽しんで



世界食料デー大会やチャリティ企画などでも貸し出されています

描いているのだと思います。絵を描いている子どもの視線になり、その気持ちを共有すること、そしてどうしてこの絵を描きたかったのか考えることです。その後、少し



ロングライフタウン寝屋川公園 フィレンツェの丘

余分ですがその国の現状や歴史を調べると絵の背景が分かって面白いかもしれません。

2022年 芦屋国際児童画展のご報告

目に見える現実を見て描いた絵と、夢や希望といった見えてないことを描いた絵があります。人間の想像は自分の体験から構築するのであって、見たことのあるものが元になります。キング牧師は「I Have A Dream」私には夢があると



審査風景

その夢の実現には土台として今の現実をしっかり見ているということが大事です。子どもは素直に現実を見つめているからその絵が面白いのです。だから経験したこともない想像の絵も面白いのです。そういう絵に世界を変える力があります。キング牧師の言葉に世界を変える力があつたように。今年6ヵ国の子どもたちが描いて送ってくれた絵は貴重です。子どもが現実をどう見ているか、そして、そこからどんな夢を見ているかが分かる貴重なものです。（文：奥野委員）

次ページに受賞作品を紹介しています。

●児童画を貸し出します。希望者は大阪事務所まで

2017年テーマ「10年後の僕・私の村」

2018年テーマ「わたしの大切なもの・こと」

2019年テーマ「私たちの食事」

2022年テーマ「LIFE～くらし・生活～」

私たちロングライフグループは、ハンガーゼロの活動を応援しています。

ロングライフは1986年の創業よりケアサービスひと筋。全国に展開しています。

Health & Natural Beauty
ロングライフグループ

Resort & Long Life

0120-550-294

受付時間
9:00～18:00
年中無休

大阪本社／〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル25階 東京本社／〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階
ロングライフグループ拠点: 北海道／埼玉／東京／神奈川／千葉／静岡／愛知／大阪／兵庫／京都／大分／沖縄／中国（青島）／韓国／インドネシア（ジャカルタ）



国際大賞 金賞

バングラデシュ／チョウサンさん (15)

風あげをしている場面ですが、自分の住む社会を愛していてそれをどういう場面で表したらいいか、という願いがこの場面をイメージさせたと思います。社会と生活を愛する気持ちがこういう構成と色にみちびいていったのでしょう。

【チョウサンさんのコメント】

ぼくにとってすばらしい成果です。賞を受け取ったことよりも、審査員や他



の人から絵を認められたこと、感謝と愛を受け取ったことのほうが重要です。このような機会を与えてくださって感謝します。

国際大賞

ウガンダ／オーガスティンワイビさん (22)

これはお父さんと狩りの仕方について打ち合わせしているような場面です。このような親子関係を喜んでいるのがよく伝わってきます。狩りの面白さは、動物を丁寧に描いているところから伝わります。



国際大賞 銀賞

カンボジア／サ ソンさん (14)

受賞したと聞いて、とてもうれしかったです。私の家族は私が他の子どもたちに、上手に絵を描けるように教えるように勧めてくれました。このイベントを開催してくれたことに感謝します。



大阪マラソン 2023 チャレンジされた全ランナーさんに拍手!!



ハンガーゼロは、2月26日(日)に開催された「大阪マラソン 2023」にチャリティ団体枠(寄付先団体)で初めて参加、この取り組みを無事に終えることができました。フルマラソンに果敢にチャレンジしてくだ

さった9名のチャリティランナーさんとそれを応援して下さった支援者の皆様、協賛企業様に心より感謝を申し上げます。

当日はスタート地点の大阪城公園に3万人を超えるランナー、数千人のボランティアを含む主催・運営関係者に主要メディアが集まる文字通りのスポーツのビッグイベントとなりました。

ハンガーゼロのチャリティランナー9名は、時折雪がちらつく厳しい天候の中、この日のために鍛えてきた力を発揮してフルマラソンに挑まれました。結果、9名中7名が完走(4名は初)を果たしました。また残りの2名の方も35km 近くまで奮闘されましたが、残念ながら足の不調も重なったこともあり規定の制限時間(7時間)以内にゴールが叶わず未完走とな



りました。世界の子どもたちの未来のために42.195kmもの過酷なマラソンにチャレンジされたランナーさん全員に心からの拍手を送ります。ランナーさんはこの日のために日々トレーニングを続けながら、自身の正式エントリーのために募金獲得(7万円以上)のアピールもしていただきました。

当日は、送り出したランナーの応援やサポートのために八尾トーヨー住器さんや学生団体のダブルスマイルサンタ



さん、またその他の皆さんも駆けつけてくださいました。みなさんの力強い助けでスタート地点、途中の通過ポイント、またゴール地点でランナーさんをサポートすることができました。



Hunger Zero 活動報告 医薬品・食料援助

FH= 国際飢餓対策機構

7

ウクライナでの戦争や新型コロナなどの影響により、援助物資の調達・輸送が非常に困難な中、2022年もFHカナダとの協働により南スーダンとブルンジで待ちわびている方々に必要な物資をお届けすることができました。



【ブルンジ】

食料入手困難な家庭にスープミックス配布

ブルンジ共和国は80%以上の人が貧困ライン以下の生活をしています。援助物資のスープミックス(10袋入)960箱は、8月にブジュンブラ港に到着した後、現地パートナーであるFHブルンジの活動地域、カヤンザ州のカバロレ、ンゴジ州のムウンバ、レイギ州のギスルで、最も必要性の高い家庭に配給されました。配給は1年の中で特に食料入手が困難になる、作物植え付けの頃に行われ受け取った家庭が何とかこの時期を乗り切れるようFHは期待しています。

カヤンザ州カバロレのソングレコミュニティでは、村のリーダーやボランティアたちとFHの担当者が話し合い、12人の母親に7人家族で30日間食べられる量のスープミックスを配給しました。(写真⑤)



スープミックスを受け取ったセリーヌ・ニラギラ(同⑤)は、夫をなくし7人の子どもがいますがそのうち8~17歳の4人の子どもと暮らしています。15歳の子どもはチャイルド・サポーター支援を受けていて、セリーヌは貯蓄グループに所属し、保健衛生、農業、教育のトレーニングなどの活動にも参加しています。セリーヌは「私は右手に障害があるため、食事の用意に人手を借りなければなりません。野菜スープは片手で簡単に調理できるので大変助かっています」と言っています。またスープに入っているニンジン、玉ねぎ、ほうれん草などはこの地域でも育つと学んだので子どもたちと栽培してみようとも思っています。彼女の子どもたちは学校に通い勉強を続けることができそうです。



【南スーダン】8

2つの国内避難民キャンプに医薬品を提供

2011年の独立後も国中の至るところで紛争や暴力が続き、今も南スーダン国内の避難民は*140万人以上に上っています。

援助物資の医薬品は7月にジュバに到着し、現地パートナーのニューテスタメントキリスト教会の担当者が分配。東エクアトリア州のパジョクとジュバにある2つの避難民キャンプから看護師が来て受け取りキャンプ内で用いられます。

国内避難民キャンプに逃れて来ている人たちは、援助物資に頼る以外に生きていく術がありません。ジュバのキャンプのうち、一方には親を亡くした子ども、夫を亡くした女性、病人やけが人が集まっており、もう一方は、病人やけが人に加え、自らが負傷していたり戦禍の中で妻を亡くしたりした男性たちがほとんどとなっています。そのような人々に対して、政府は十分な医療サービスを提供できていないため、このような医薬品の必要性は非常に高いです。

*国連人道問題調整事務所2019年発表



備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう



おいしさと夢をお届けします。

株式会社パン・アキモト

パンの缶詰
since 1995

皆様から回収された救缶鳥は
各地に飛んでいきました!



食料が不足している、
国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、
海外の飢餓地域等へ送られました。

〒329-3147
栃木県那須塩原市東小屋295-4
TEL 0287-65-3351

パン・アキモト 検索